

地下鉄（メトロ）に乗って（2006）

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 121分

初公開日 2006/10/21

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ=松竹

【解説】

浅田次郎の同名原作を「命」「深呼吸の必要」の篠原哲雄監督が映画化したファンタジー・ストーリー。地下鉄の不思議な出口を通じて過去へとタイムスリップしてしまった主人公が、若き日の父と出会うことで確執を抱えたままの父と和解していく姿を描く。主演は「ALWAYS 三丁目の夕日」の堤真一、共演に岡本綾、常盤貴子、大沢たかお。

43歳の営業マン、長谷部真次はある日、父が倒れたという連絡を受ける。真次は父に反発して高校卒業と同時に家を出て以来一度も会っていなかった。そして、この日は若くして亡くなった兄の命日でもあった。そんなことを考えながら地下鉄の地下道を歩いていた彼は、前方を横切る男性にありし日の兄の面影を見て、思わずあとを追ってしまう。そのまま地下鉄を出た真次は、目の前に広がる見慣れない光景に驚きを覚える。やがて真次は、自分が東京オリンピックを目前にした昭和39年にタイムスリップしたことを悟るのだった…。

【クレジット】

監督 篠原哲雄 Tetsuo Shinohara

製作 宇野康秀

気賀純夫

島本雄二

早河洋

企画 小滝祥平

三宅澄二

高松宏伸

梅澤道彦

エグゼクティブプロデューサー 河井信哉

遠谷信幸

林紀夫

亀山慶二

原作 浅田次郎

『地下鉄に乗って』
（講談社文庫・徳
間文庫刊）

脚本 石黒尚美

脚本協力 長谷川康夫

撮影 上野彰吾

視覚効果 松本肇

美術 金田克美

編集 キム・サンミン

音楽	小林武史		
主題歌	Salyu	Salyu	
録音	橋本文雄		
照明	赤津淳一		
出演	堤真一		長谷部真次
	岡本綾		軽部みち子
	常盤貴子	Takako Tokiwa	お時
	大沢たかお	Takao Osawa	小沼佐吉
	田中泯		野平啓吾
	笹野高史		岡村
	北条隆博		小沼昭一
	吉行和子		長谷部民枝